

よつば

2017

10

OCTOBER

No. 20

一緒に仲間作りませんか？



大地育み、幸せつなぐ
JA会津よつば

<http://aizuyotuba.jp>

女性部って 楽しい!

楽しく仲間作りをする。それが女性部活動のモットー。組合員でなくても女性部に入れること、知っていましたか？
趣味の延長だっていいんです。友達と一緒に入ってもいいんです。聞きたかったけど聞けなかった女性部の活動を伝えます。

入ってみたい！という方、興味があるから詳しく聞いてみたい！という方は、各地区本部までお問い合わせください。

- 03 ... 特集1
女性部って、楽しい！
魅力発信・インタビュー
私の地区、こんなことやってるよ！
- 10 ... 特集2
農業十傑と
会津の農業人
- 14 ... トピックス
- 18 ... PET検診を受けてみませんか？
- 19 ... ぶらり、よつばナビ
いにしへの仏教文化を感じて
慧日寺跡
- 20 ... 正しく知ろう訪問介護
介護保険法では何ができるの？
- 21 ... 暮らしの味方
今から始める、おなか快調生活
高田厚生病院
- 22 ... みんなの広場
クロスワード
理事会だより
JAまつりのお知らせ



慧日寺で行われたウォーキングに参加した女性部の皆さん



女性部の魅力発信！インタビュー

一言で「女性部」といっても、その活動は様々です。それぞれの立場でいろいろな角度から見る「女性部」。実際に活動をしている部員に、活動の魅力をインタビューしました。



★みどり地区部長 渡部宮子さん★

温かい人柄が魅力で、多くの人をひきつける。

「役員として活動して感じたことを教えてください。」

大変というイメージでしたが、でも、いざ活動してみると、共通の悩みがあったり、知らなかったことを知ることができたり自分のためになることが多いです。未知の世界を味わえます。県外の方とも交流し、それぞれのJA管内でがんばる人がいると感じることができました。

「女性部として活動を始めたのはいつからですか？」

女性部には今年から入りました。私は女性部とは縁がありませんでしたが、家の仕事を引き継いで、花・米・そばを作って3年目。お世話になってる先輩から「女性部活動にも出てみたら？」とお話をいただき、新しく農家を始めた人と一緒に入りました。今は農家ばかりでなく、女性部の活動を楽しみに、また励みにしてがんばっています。

「活動で楽しかったことを教えてください。」

全部楽しい！初めて参加したのが山田邦子さんの講演会。最高でした！次は家の光大会でしたね。秋田へ東北・北海道リーダー研修会に参加したこともありました。そう考えると私、初めての年からいろいろと参加させてもらっています。パン作りも参加しました。活動に積極的に参加して楽しんでいます。

「女性部の部長として、心がけていることは何ですか？」

声を積極的に行うようにしています。イベントばかりではなく、会って話すだけでもいいですね。大切なのはきっかけ作りですね。私も姉を誘ったら来てくれるようになりました。私自身も、部員として溶け込めるようになったのは野菜の直売を始めてから。地元でもなかなか話せない人にも気軽に声をかけられるようになりました。

「活動で大事にしていることはありますか？」

大事にしているのは、「みんなで作る」こと。一つ一つの活動や趣味から活動に参加する人も多いです。料理も集まって話せばいろいろな小技を教えることもできます。女性大学などでお試して参加することもできるので、部員でない人もぜひ見に来てください。

★あいづ地区 皆本小奈枝さん★

女性部活動1年目。活動を糧にがんばられる。



「女性部に入って、どのように変わりましたか？」

ちょっとしたことでも声かけできるようになったし、JAの店舗にも入りやすくなりました。地域の班長にもなっているので、打ち合わせをして伝えるという役目も負うようになりました。来年は旅行にも参加したいですね。やりたいことがたくさんあって楽しみです！

★みなみ地区 大竹ハルイさん★



ハツラツと元気な84歳。まだまだやりたいことたくさん！

「女性部の活動はどれくらい続けていますか？」

20年ほどになります。家の光大会やJAまつりなどで作った作品を披露するなど、積極的に参加しています。民謡は若い頃から歌も踊りもやっていて、今でも週に一回ずつ練習を続けています。JAの年金友の会のペタンクやゲートボール、グラウンドゴルフの練習も週に何回もあり、ほとんど毎日楽しく活動しています。

「元気の秘訣は何ですか？」

今年84歳になるけど、病気になる暇もないみたい。医者にも全くかかっていません。元気の秘訣は動くこと。私は組合員ではありません

「女性部協議会とは？」

「会津はひとつ」を合言葉に、4地区の垣根を越えて活動をしていこうという組織です。

「女性部のこれからについて、教えてください。」

県の事業を踏まえ、活動を決定めています。どの地区も支部活動を積極的にやっているの、協議会全体としても活動をやりたいところですが、しばらくは現行通り。ただ、やりたいことはたくさんあります。

「具体的に、やりたい活動とは何ですか？」

健康を守る活動。ウォーキングはもちろん、伝承料理など、食育にも取り組みたいです。おばあちゃんやお母さんから子どもたちへつなげていくのは、女性部の役割だと思います。各地区の食材を



慧日寺でのウォーキング。説明を聴きながら散策した。

★女性部協議会長 庄司恵子さん★

JAの理事も務める。職員にも部員にも、的確なアドバイスをする。



感謝の気持ちを持って行動したいですね。

「女性部活動を通してこれからやりたいことを教えてください。」

コミュニケーションをとって仲間作りをしていきたいです。やっぱり笑顔が一番。周りも相づちをうってくれるし、自分につられて、普段おとなしい人も返してくれます。皆さんとコミュニケーションをとり、仲良く笑顔で、活動のためにがんばります！



自分の住む地区以外の料理を知ることができるのも、伝承料理教室の魅力。



冬の保湿にも便利

手作りヘチマ化粧水で「べっぴんさん」

会津美里町 | みどりサークルの皆さん

代表 大竹 ミエ さん (写真中央)

本郷支部の「みどりサークル」は、ヘチマ化粧水を手作りしている。会員が種から育て採取したヘチマ水を加工し販売する。

ヘチマ化粧水が始まったのは、今から15年ほど前。現在は12名の会員数で、大竹ミエさんが代表、佐藤志真子さんが副代表を務める。

会員は9月中旬に育てたヘチマから水を探る。実をならせた後、太い茎を一升瓶などに入れ採取するが、1人あたり5〜10本採れるそうだ。

個別に採取したヘチマ水をJAの施設に持ち寄り、会員総出で1日ばかりで加工作業を進める。まず、すべての道具を煮沸消毒する。次に消毒した鍋にヘチマ水を入れ、アクやゴミを取りながら煮詰める。煮詰めたヘチマ水を目の細かい布で漉し、さらに細かいゴミを取り除く。その後鍋ごと水に浸しながら冷やす。急速に冷やすことで品質の劣

化を防ぐことができる。ヘチマ水の原液は薄い鉛色をしているが、冷やした後は純度が増し透明になる。これをタンクに詰め、田村市滝根町の工場場で製品化する。

「全身に使えるので、乾燥する冬の時期に重宝する」と大竹さんは話す。「この化粧水じゃないとダメ」という利用者もいるそうだ。化粧水の効能を話すメンバーの肌にはハリがあり、潤いがしっかりと保たれている。売れ行きは好調で、今年も10月末に完成予定だ。今年も例年よりヘチマ水が豊富に採取できたため、1000本以上の製品が仕上がるといふ。現在はJAの直売所「Eな！本郷」や地元の温泉施設など、地元販売のみを行っている。大竹さんは「これから合併したので、販路も拡大していきたい。会員が手間暇かけて作っている化粧水をぜひ使ってみてほしい」と意気込む。

会津若松市

ポテトの会の皆さん

いわし
代表 岩橋 ひろみさん (右)
むとう さちこ
武藤 幸子さん (中)



学校に招かれて児童と一緒に給食をいただいた



おいしい野菜がたっぷり使われている



子どもたちに新鮮野菜を届けたい

ポテトの会は、会津若松市の小中学校4校、およそ1000人の子どもたちに学校給食の野菜を届ける活動をしている。会員は現在12名で、今年で結成13年目。会員たちがその時に届けるものを学校に伝え、その中から学校側が欲しいものを注文するというシステムだ。平均して月に5〜6種類の野菜を提供している。「今まで続けられたのは、自分の子ども、孫、地域の子どもたちに安心して安全なものを食べて欲しいからですね」と話すのは代表の岩橋ひろみさん。同会では農薬をなるべく使わないなどの工夫もしている。

「どうしてポテトの会なのか理由を聞くと「じゃがいもって気取らない、身近にある野菜でしよう？親しみやすい野菜で私たちにちょうだい。だからポテトの会なの」と皆さんがにこやかに笑う。おいしくて、確かなものを届けたい。パワフルであたたかい優しさが詰まった野菜を、今日も子どもたちは待っている。

「提供でき、お互いにプラスになる。作っている野菜を納品しているが、学校用に量を増やすようになったり、ズッキーニやヤーコンなど、学校側の注文を受けて新しく栽培し始めたりした野菜もある。そして1年に1回、野菜を納品している学校で「感謝の集い」が行われる。皆さん、子どもたちとの交流が励みになると話す。家では食べられないという子どももいる。



南会津町 | 南郷支部の皆さん

代表 関口 智恵子 さん (上段左)

地域密着、 女性部運営の直売所

「この人のトマトをいつも買いに来ている」という首都圏ナンバーの車まで、客層も幅広い。売り物も、部員なら「何を出しても良い」という自由さから、野菜や花、おこわなどにとどまらず、木のツルを編んだカゴに布ぞうり、果ては熊の脂まで多岐に渡る。互いの商品を見比べ「負けられない」と部員同士が切磋琢磨

陳列途中に接客も。こういった会話も直売所の魅力だ。



各地の女性部の活動として挙げられるものに「直売所の運営」がある。みなみ地区女性部南郷支部が管理・運営する「なんごう直売所」もその1つだ。売り場面積はわずか8坪、全国屈指の豪雪地帯ゆえに、営業期間は半年ほどだが、売上が1千万円を越える年もあるという。

することで、品質も自然と向上するのだという。

平成15年の開店当時部長を務めた月田国江さんは「他の産地を視察したとき、賑わう様子を刺激を受け、うちも地域ブランドの産地なのだから、挑戦したいと思った」と振り返る。現在の部長の関口智恵子さんも「ここに出荷することが女性部の大きなやりがいの1つ。自分の名前を出すのでみんな売り物に責任を持つし、自分の野菜を選んで買ってもらえると本当に嬉しい」と楽しそうに話す。

今でも40代から80代まで幅広い世代で出品しているが、いつでも新しい仲間を募集中だ。直売所を通じて育まれる地域と人との絆、これも女性部活動の魅力だろう。

【なんごう直売所】
営業期間：4月下旬～11月中旬
お問い合わせ：南郷宮農経済センター 0241-72-3800 #67



器用に着々と進めていく



喜多方市 | 塩川女性塾の皆さん

塩川支部長

珊瑚 洋子 さん

おおほり 米子 さん



手芸教室はこのポーチから始まった

手芸の腕、メキメキ上がってます

塩川女性塾では手芸教室が開催されている。手芸教室が開かれるのは6月から3月の10ヶ月間、月に2回、第1・第3木曜日の午後。「皆で同じものを作るけど、個性が出て世界に一つだけのものが出来る上がるの、不思議だけど楽しいんですよ」そう話すのは塩川支部長の珊瑚洋子さん。手芸が得意で型紙や見本品などを作って用意する塾長でもある。塾には手芸好きの部員が集まり、みんなでアイデアを出し合って作るものを決め、前期と後期に分けて作品作りにいそしむ。

最初は不安なだけで、出上がる工程が楽しい、一つ一つに達成感を感じられる。だから楽しくてやめられない」話す皆さんの顔には自然と笑みがこぼれる。手芸教室には世界に一つだけの特別感と楽しい笑顔で溢れている。

「最初は不安なだけで、出上がる工程が楽しい、一つ一つに達成感を感じられる。だから楽しくてやめられない」話す皆さんの顔には自然と笑みがこぼれる。手芸教室には世界に一つだけの特別感と楽しい笑顔で溢れている。

「最初は不安なだけで、出上がる工程が楽しい、一つ一つに達成感を感じられる。だから楽しくてやめられない」話す皆さんの顔には自然と笑みがこぼれる。手芸教室には世界に一つだけの特別感と楽しい笑顔で溢れている。

農業十傑と会津の農業人



株式会社 喜多方市 ファーム・山口 代表取締役 山口 比佐男 さん(中央) 長男 山口 圭輔 さん(下段右) 三男 山口 尚志 さん(下段左)

地域の農業を担う
その情熱を絶やさない

第58回
福島県農業賞
農業経営改善部門
農林水産大臣賞

山都の株式会社ファーム・山口は、アスパラガスで県トップの売り上げを誇る。代表取締役の山口比佐男さん、長男の圭輔さんがアスパラガス、三男の尚志さんが別経営でミニトマトを栽培している。受賞の秘密は、「施設化」による大規模化だ。同社は会社設立以前から施設（ハウス）を積極的に導入。平成23年に会社設立後も面積を拡大し、現在205アール栽培、そのうち約58%が施設だ。4月初めの高単価な時期から収穫を始め、露地、以降ハウスの夏採りが9月までと、半年間安定して出荷できる。このため10アールあたりの反収が2倍近くになった。また、施設と露

地を組み合わせることで労働力を分散し、面積拡大に費やした。比佐男さんは「平成31年度までに、施設で30アール増やしたい」と意気込む。露地栽培では茎枯れ病防止のため、春先に残茎をバーナー焼却する。ハウス栽培では7月に多くなる褐斑病・斑点病を予防するため、1ヶ月前からの防除を徹底する。「水はけを良くすることには特に気をつかうが、いかに手間を省くかがポイント」と比佐男さん。同社はまさに、地域農業の牽引役。視察研修を受け入れ、新規栽培者へ技術指導も行う。比佐男さんは「アスパラづくりは人によって合う、合わないはあると思うから、他の作物の生産者を紹介することもある」と話す。その理由は、もうかる農業を経営してほしいから。「親が『もうかる農業』を子どもたちに見せていかないといけない。農業で生計を立てられるようにしないとね」その姿勢が表れるからこそ、ファーム・山口には人が集まってくるのだろう。

負担が少ない方法で
愛情込めて農業を

第58回
福島県農業賞
農業経営改善部門

磐梯山の麓、標高530mの地で「ばんだいトマト」を栽培するのは松本義明さん、福子さん、長男の義一さんご家族だ。

松本さんの栽培の特徴は、脇芽を出しながらの栽培や、果実の重さを利用したUターン誘引の技術だ。この2つの方法が体の負担を軽減し、40アールもの面積を家族3人で支えていけるようになった。

脇芽を使った2本仕立てをすることで苗代の削減、さらには別の脇芽を使って収量増加にもつなげている。Uターン誘引は、タイミンと上部の管理こそ大変なもの、下げる作業をしないことと、収穫の作業で下を向かなくていいということが利点だ。松本さんは肥大もよくなると思うと話

す。「重力に合わせて栄養も下がっていくから、全体にいきわたるのかな」と考察する。そんな松本さんをみて妻の福子さんは「本当この人は丸っきしの農家なのよ」と笑顔で話す。

「私たちはトマトが育つ手伝いをしているだけなんです。人が苦しいときはトマトも苦しい、その時にどんな判断ができるかが大切だ」と話す。ピークの時は近隣の方にも手伝いをお願いしているという。磐梯山の恩恵と周りの人に支えられているんだとお二人。そんなお二人にトマト栽培のこだわりを聞いてみると「こだわりはいろいろあるけど、側枝出しじゃないと、俺のトマトじゃないみたいなんだ」と松本さんは笑う。

Uターン誘引に加えてハウス内の湿度調整をするため、試験的にミスト灌水も取り入れた。新しい技術を取り入れながら、トマトに愛情をたくさんかけて松本さん家族の挑戦は続いていく。

猪苗代町

まつもと よしあき 松本 義明 さん 福子 さん



南会津町 | 農業法人 (株)グリーンカルチャー | 社長 五十嵐 伸人 さん (下段中央)

会津美里町 | 富田 義明 さん | 富田 よしあき さん | 富田 みつ子 さん

南会津町和泉田地区は只見町寄り、水稲が盛んな地域だ。広大な水田の中で一際目立つハウスの連なり。そのハウスを有するのが株式会社グリーンカルチャーだ。南郷トマト1ヘクタールでハウス60棟、水稲45ヘクタールを営み、乾燥調製の受託を担う。来年はトマトのハウスを増やすという。従業員は正社員8名、パート7名の15名。多くの若手社員の指導にあたるのが社長五十嵐伸人さんだ。

平成15年、地域をまかなえる米の乾燥施設を作りたいと、任意組織として5名で「和泉田グリーンカルチャー」を結成。平成23年に法人化した。「地域を担い、和泉田の農地を荒らさず、守っていききたいという思いがある」と五十嵐社長

第58回
福島県農業賞
農業経営改善部門

次世代へ繋げる
地域の農業

そのために、雇用創出や人材育成に力を入れる。こだわりの中心に雇い、冬場でも仕事を持てるようにすること。冬場は町から委託を受け、一人暮らしの高齢者宅の除雪や町の施設の雪下ろしを担う。五十嵐さんは「別の会社勤めを経験したので、それが若手の指導にも役立つ。自分で仕事を見つけて積極的に行動してほしい。そして将来は地域の若者たちが農業をがんばり、農業で地域を盛り上げてほしい」と願う。

4月に入社し館岩から通う小勝繁さんは25歳で、入社前は林業を営んでいた。求人を見つけ、除雪支援もできそうだと思ふ応募。「もともと、モノづくりが好きだったので、毎日生長過程を見られることが楽しい」と笑顔を見せる。「みんな仲が良い」と話していた五十嵐社長。社長の思いは社員にもしっかりと伝わっている。

良い品物をつくる
その熱意が実った賞

第58回
福島県農業賞
農業経営改善部門

会津美里町高田地区で、キュウリを栽培する富田義明さん、みつ子さん夫婦。施設化を図り、高品質なキュウリの高い生産性と、また作業の効率化が評価され今回の受賞に至った。

富田さんの原動力は「良い品物を作るにはどうしたらいいか」だ。「ここは山間部だから、平場のキュウリと同じ時期に出荷したいと思ってね。自家製のたい肥を入れて土壌改良したり、雪解けを早くするような工夫もしたよ」と話す。

もとは露地栽培が主流だったキュウリ栽培を、早い段階からハウス栽培に切り替えた。長期的に出荷ができる、また、作業時間が短縮し、管理を徹底できるようにになった。富田

さんが施設化するうえで注目したのが2重ハウス。熱効率が良くなることで成長が早くなり、早めに出荷できるようになった。

もう一つの工夫は、作業をするうえで「ながら作業」はしないことだ。「この時間をこの作業をやる」と作業を分けて行っている。加えて摘果の段階で、形の悪いものは除いていく。形が良いものだけを残し、規格が良いものを出荷できるようにした。加えて摘果の段階である程度選別することにより、選別や箱詰め作業が短くなった。労働時間の削減にもつながっている。

「キュウリはもうかる。ここでは雪が降るまでがんばればいい。そして休息に旅行に行きましょう」と富田さんは笑う。今年から息子さんも就農し、面積も増加した。増やした分は息子さんが主導で管理している。富田さんご家族のこれからの歴史は、親子の絆とともに紡がれていく。



▶真つ赤で目を引く新デザイン

**加工トマト新商品
新デザインですぞ!**

J Aは、加工トマトを使ったオリジナルトマトジュースの販売を開始しました。トマトジュースは日本モデルモンテ(株)が製造し、管内の加工トマトが使用されています。

1缶190g入りで、管内のファーマーズマーケットと各営農経済センターで販売中です。まんまじやオンラインショップやJ Aタウンなどのインターネット販売も開始するほか、会津坂下町のふるさと納税の返礼品にもなっています。店頭価格は1缶90円。1ケース30缶入り2600円で販売します。問い合わせは園芸直販部直販課まで。

TEL 0242 (83) 3981



▲トップセールスを積極的に行いたいとあいさつする長谷川組合長

**秋の数量確保に向けて
市場からの反応を聴く**

J Aは8月31日、会津若松市で園芸品目連絡協議会の中実績検討会を開きました。トマト、アスパラガス、キュウリ、ミニ・チェリートマト、インゲン・豆類の生産者代表や市場関係者、J Aの役員など40名が参加しました。参加市場からは「秋の出荷量の予想ができる」と好評でした。

生育状況や今後の見込み、販売情勢について話しました。関東の市場関係者は「都内で会津ブランドの野菜は人気が高い。専用の棚を設けて攻めの販売をしたい」と意気込みを話しました。



▲子どもたちがアンパンマンと一緒に踊ってくれました

**アンパンマンと交通ルール学ば
交通安全キャラバン**

J Aは9月2日、会津若松市で、子どもたちに交通ルールを身に付けてもらう「J A共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開きました。

午前と午後の2回で親子連れ約1000人が来場しました。アンパンマンたちが、歌や踊りを交えて交通ルールを説明しました。

アンパンマンたちが登場すると子どもたちも大喜び。お父さんやお母さんと一緒に叫んだり踊ったりと、楽しく交通ルールを学びました。会場には「アンパンマン!」と叫ぶ子どもたちの元気な声が響きました。



▲住宅祭の会場を訪れた子どもたちとコメナルド画伯

**住宅展示場でローン相談会
家族連れに好評**

J Aは9月17日、18日、会津若松市のハウジングプラザあいづで行われた「秋の大住宅祭」に参加し、住宅ローンの契約や借換について相談を受け、多くの家族連れでにぎわいました。

来場しアンケートに答えていただいた方には管内産の新鮮野菜をプレゼントし、子どもたちにはわたあめをサービスしました。

あいにくの天気となりましたが、当J Aの公式キャラクター「コメナルド画伯」も登場し、一緒に写真を撮るなど、子どもたちから人気を集めました。

親子で農業体験



▲みなさん黄金色の稲穂を背に笑顔です

J Aは、9月23、24日の2日間、(株)東北むらせが主催する稲刈り・リンゴ狩りツアーの受け入れを行いました。J Aの水稲部会高田支部部長やJ A職員などが指導にあたりました。

ツアーは、神奈川県を中心に展開するスーパリーの富士シテイオ(株)で米を購入する方が対象で、東日本大震災前から会津米の取引を続け、ツアーの受け入れは20年以上続いています。

1日目の前夜祭では杵と臼を使って餅つきを行い、2日目は鎌で手刈

稲刈りツアー



▲親子で力を合わせて共同作業

りを体験し、刈った稲を束ねる作業も行いました。手刈りした後、コンバインに乗車し、現在の稲刈りと昔の稲刈りの違いについて学びました。リンゴ狩りでは食べごろのリンゴの見分け方を教わり、思い思いに楽しみました。収穫体験の後には女性部高田支部特製の豚汁と、新米のおにぎりを味わいました。

参加した親子は「このツアーを楽しみにしていました。普段できない体験ができ、楽しんで理解を深められていいですね」と笑顔でした。



▲コンバインにも初めて乗りました



▶おいしいお餅になれよ
▶おいしいリンゴ採れたよ!

産米初出荷
県内トップで初検査



▲消費地へ向け出発!

9月13日、会津坂下町のJ A低温倉庫で関係者約100名が出席し、平成29年産米の初検査と初出荷を行いました。

9月9日に収穫した会津坂下町産の「ひとめぼれ」を農産物検査員の中から15名の指導的農産物検査員が検査し、すべて一等米となりました。

長谷川組合長は「今年は130万俵の集荷を目標としている。ブランド米として自信を持って送り出した」と話しました。J Aの公式キャラクター「コメナルド画伯」も登場し、産米を乗せたトラックが発売しました。



▲白熱した試合がくり広げられました

**スポーツの秋！
チビッコバレー大会**

9月16日、南会津町南郷体育館で「第2回組合長杯チビッコバレーボール大会」を開催し、管内小学校から9チーム、94名が参加しました。地域の将来を担う子供たちの育成にみなみ地区で独自に行っている大会で、今年は大大会史上初めてとなる男子チームも参戦。1日をかけ各コートで熱い戦いが繰り広げられました。

優勝Ⅱ南郷バレーボールクラブAチーム
準優勝Ⅱ荒海スポーツ少年団
第3位Ⅱ只見バレーボールクラブAチーム



▲輪投げを楽しむ利用者

**祭りを楽しむ
デイサービスさくら**

9月9日、JAの「デイサービスさくら」で秋祭りを開きました。利用者者にわたあめ、焼きそば、たこ焼きなどを提供したほか、輪投げや水ヨーヨー釣りなども楽しめるコーナーも設けました。職員によるやさしい踊りや利用者や職員のカラーオケなども行われ、利用者はお祭りの雰囲気を楽しみました。

大竹宏弥施設長は、「利用者の多くは、買い物やイベントに参加することが少なくなっている。今日はお祭りを楽しみながら、機能訓練にもつなげたい」と話しました。



▲どのチームも盛り上がりました

**ボウリング大会で
親交深める**

9月20日、農青連会津若松支部は、職員との交流会を開きました。若松、河東、北会津の3地区から盟友、職員合わせて14名が参加しました。今年の3月に3支部の農青連が一つになり、会津若松支部が誕生したことを機に、初の交流会となりました。

交流会ではボウリング大会を開き、それぞれのスコアを競いました。今後も交流の場を設けていく予定です。井関良久支部長は「新支部開設を機にいろいろな活動をしていきたい。活動を通して交流を深めていきたい」と話しました。



▲新しい発見がたくさんありました

南会津町職員の職場体験

9月20日と27日、みなみ地区の直売所「南会津ふるさと物産館」で南会津町の新採用職員の職場体験が行われました。

町職員が地元施設で職業体験を通して理解を深める取り組みで、JAでも4名を受け入れました。職員さんたちは、直売所の陳列や整頓、野菜の袋詰めや接客などを体験し、「普段の業務では分からないことが多く、大変だけど勉強になります」「店員の皆さんはおお客様と接客しながらも自然と会話をしている姿が、多くのことを学んでいました。



▲意見を述べる星敬介副支部長

8月25日、青年連盟の西会津支部は、管内で初となる町議会議員との懇談会を開催しました。

支部盟友と「未来へつなぐ！西会津町の農業を考える会」と題し懇談。町議会の全議員が出席しました。

はじめに主催者を代表して西会津支部の上野博章支部長より「農業を取り巻く現状や町の農業について、議会議員の皆さまと意見交換をすることににより、これからの農業に役立てたい」、町議会議員を代表して武藤道廣議長から「初めの開催となり、議会としての貴重な機会となるので、農業に関する意見を少しでも多く交換し、共通認識を持って町の農業振興に取り組みたい」とあいさつがありました。

懇談会は、事前に議会に質問・要望等を提出し、それに対する回答について意見交換する形式で行われました。新規就農や後継者の確保対策、町とJAですすめるミネラル野菜のブランド化などについて2時間にわたって意見交換し、議会議員からは継続的な開催も提案されました。

今後、西会津支部では懇談会の内容をポリシープック作成にも活かす予定です。

懇談会は、事前に議会に質問・要望等を提出し、それに対する回答について意見交換する形式で行われました。新規就農や後継者の確保対策、町とJAですすめるミネラル野菜のブランド化などについて2時間にわたって意見交換し、議会議員からは継続的な開催も提案されました。

今後、西会津支部では懇談会の内容をポリシープック作成にも活かす予定です。

**町の農業を考える
青年連盟と町議会議員の懇談会**



▲コメナルドベーカリーを買い求める来店者

9月9日、JAの直売所「うまかんべ」で管内直売所4店舗目となる「コメナルドベーカリー」がオープンしました。当JAの米を使用した玄米パンなどが並びます。

オープンを記念し、9日、10日の2日間、来店者に玄米パンをプレゼントしました。合わせて玄米パンの試食もふるまいました。お客様からは「もちもちしておいしい」と評判で、開店1時間で半分が無くなるほど好調でした。

佐藤厚実店長は、「地域住民に喜ばれる店づくりをしたい」と期待を込めました。

**コメナルドベーカリー4店目オープン
玄米パンプレゼント**



▲稲刈りをする児童たち

会津若松市立永和小学校は9月26日、学校近くのほ場で稲刈り学習を行いました。1年生から6年生105名が参加しました。

今回刈った稲「こがねもち」は、今年の5月に田植えたもので、3年生以上の学年が稲刈りをし、1・2年生が稲運びを手伝いました。児童たちは稲の重さや手で刈ることの大変さに驚きながら、稲刈りの作業を楽しんでいました。

収穫した稲は10月に開催する「いなほ祭」で、6年生が餅をついて全校生徒や保護者に振る舞われます。

〈あいづ地区本部 板橋 里紗〉

永和小学校全学年で稲刈り

広報通信員



山々からの清らかな水流と冷涼な気候に恵まれ、会津地方の東部に位置する磐梯町。磐梯山のふもとに栄えるこのまちは、いにしえから続く仏教の都でもあった。とりわけ山岳信仰を取り込み東北地方で最も早く仏教文化が花開いたという。今回は会津、ひいては東北仏教文化発祥の地・磐梯町から、国の史跡に指定されている慧日寺跡を紹介する。

ふらり、磐梯町
 会津の魅力を再発見
 ふらり、よつばナビ



ばんだいさんえにちじりょうかん
磐梯山慧日寺資料館
 耶麻郡磐梯町大字磐梯寺西38番地
 電話番号 0272-73-3000
<http://www.town.bandai.fukushima.jp>
 休館期間 12月1日～3月末

慧日寺に向かうまでには3つの橋を渡る。古来より橋は境界を意味するといわれており、慧日寺が人々にとって神聖な場所であったことが伺い知れる。現在は国指定の史跡であり、文化財にもなっている。今からおおよそ1200年前、徳一菩薩が東北地方で開創した最古の寺院だ。隣接する磐梯山慧日寺資料館では当時を物語る資料や国指定重要文化財「白銅三鈷杵」、山岳信仰についての展示があり、仏教の中心地であったことを感じられる。

大伽藍を有していた慧日寺だが、度重なる火災により焼失した。現在復元が進んでおり、建立当時の技法を用いて復元された仏教建築は見どころのひとつ。春・夏・秋のシーズンごとにイベントが催される。場所は磐梯町駅前工房。秋が深まるこれから、慧日寺、資料館とも色とりどりの紅葉に包まれる。いにしえの仏教文化を感じに一度訪れてみてはいかがだろうか。



1. 復元された慧日寺金堂。当時の建築技法で復元された。2. 現在制作途中の薬師如来。3. 駅前工房で制作は、一彫、一彫、職人が細かい仕上げ作業を行っている。4. タブレットを使った映像解説もあり、表記されている場所に近づく映像と音声の解説が再生される。5. 金堂に向かい真っ直ぐに繋がる参道。本尊に向かうように続いている。6. 回転扉を抜けた先にある徳一廟。7. 金堂内は厳かな静寂に包まれている。8. 今回案内していただいた館長の大田利雄さん(右)と白岩賢一郎さん(左)

PET-CTがん検診

早期発見こそ、がん治療最大の近道です。

第6期
平成29年度 JA福島復興コース
 300名の追加募集をいたします

JA福島復興コースの第6期募集を300名追加募集いたします。検診料金も組合員限定特別料金を設定いたしましたので、この機会に受診されてはいかがでしょうか。

- ◇・PET-CT検査のみ 41,000円(消費税込)
- ◇・PET-CT検査+ピロリ菌検査(便検査) 45,000円(消費税込)
- ◇対象者 福島県内JAの正・准組合員とご家族
- ◇募集定員 300名
- ※受付は、定員になり次第終了いたします。



早期肺がん症例

PET-CTがん検診料金票 (平成29年8月31日現在) (税込、単位：円)

検診コース	基本料金	5%割引	10%割引
ベーシック	102,600	97,470	92,340
スタンダード	120,960	114,910	108,860
エグゼクティブ	189,000	179,550	170,100
人間ドックオプション	83,160	79,000	74,840
JA福島復興コース PET-CT検査のみ	41,000	平成29年4月1日～平成30年3月31日まで 福島県内JAの正・准組合員とご家族限定	
JA福島復興コース PET-CT検査+ピロリ菌検査(便検査)	45,000	平成29年4月1日～平成30年3月31日まで 福島県内JAの正・准組合員とご家族限定	

●がん検診コース内容

■ベーシックコース (日帰り)	PET-CT検査、腫瘍マーカー、血液一般検査、血液生化学検査、便潜血(2回法)、尿検査、内臓脂肪測定、身体検査、医師診察
■スタンダードコース (日帰り)	ベーシックコース + 胸部CT検査、上腹部超音波検査
■エグゼクティブコース (1泊2日)	スタンダードコース + 骨盤部MRI検査、胃部内視鏡検査(経鼻)、ヘリコバクター・ピロリ菌検査
■人間ドックオプション (日帰り)	PET-CT検査、腫瘍マーカー、ヘリコバクター・ピロリ菌検査 厚生連5病院または農協会館診療所で人間ドック受診後3か月以内にPET検査を実施
■JA福島復興コース (日帰り)	平成29年4月1日～平成30年3月31日まで JAの正・准組合員とご家族限定

【お申し込み・お問い合わせ】

JA福島厚生連 白河厚生総合病院 PET画像診断センター
 電話 0248-22-2282 FAX 0248-22-2289 (月～金 8:30～17:00)

今から始める～おなか快調生活～

高田厚生病院 栄養科 佐藤孝枝

食べ物を消化吸収し、細菌など外敵から身を守る免疫の要でもある胃腸。特に腸内環境をよくする事は免疫力のアップに有効とされます。

腸は体内免疫細胞の60～80%が集中する最大の免疫器官です。

腸内には、身体に有用な「善玉菌」、有害物質を生成する「悪玉菌」どちらにもなりうる日和見菌が共生しており、そのバランスが免疫機能や健康を左右します。

今回は、腸内環境を整え、免疫機能を高めて健康維持に有効な食品「ヨーグルト」についてお話しいたします。

ヨーグルト

ヨーグルトには「乳酸菌」が豊富に含まれています。乳酸菌は、腸内の悪玉菌を減らし善玉菌優勢の良好な腸内環境にし、便通を整える働きがあります。

また、ヨーグルトは、乳酸菌を含むだけでなく、乳酸菌のエサとなる「乳糖」も含むので効率よく乳酸菌を摂取できます。現在では、さまざまな菌種のヨーグルトが流通しています。



※ヨーグルトの効用等に関する情報は、各メーカーのHPより引用

R-1 (明治) OLL1073R-1 免疫力改善 風邪やインフルエンザ 予防効果	LG21 (明治) OLL2716 ビロリ菌抑制効果	Bio (ダノン) ビフィズス菌BE80 整腸作用効果が高い 便通改善に有効	ナチュレ恵 (メグミルク) ガセリ菌/ビフィズス菌 腸内環境改善効果 内臓/皮下脂肪減少効果	おなかに おいしい ヨーグルト (メイトー) ビフィズス菌LKM512 腸内のビフィズス菌数を 増やし便通改善効果
ブルガリア (明治) ブルガリア菌/サーモフィラス菌 便通改善効果 美肌効果	PA-3 (明治) PA-3 プリン体に直接作用 痛風に効果的	ビヒダス (森永) ビフィズス菌BB536 整腸作用 花粉症緩和効果	朝食Bifix (グリコ) ビフィズス菌 腸内のビフィズス菌数を 増やし便通改善効果	カスピ海 ヨーグルト (フジッコ) クレモリス菌FC/アセトバクター菌FC 免疫細胞の活性化 美肌効果 整腸作用 血糖値上昇の緩和効果

ヨーグルトの上手なとり方



■自分の腸と相性の良い菌を見つけましょう

乳酸菌は菌種により腸内環境と相性があります。また、菌種それぞれの効用があります。2週間ほど試して下痢やお腹が張るようなときはちがう製品にしましょう。

■適量を継続してとりましょう

効用を期待し一度に大量にとるのではなく、少量でも毎日継続してとることが効果的です。

一度に大量にとるとカロリーや糖質などの摂りすぎにつながります。また生活習慣病などの疾患がある方は医師や管理栄養士に相談してから始めましょう。

簡単おすすめレシピ

- 【材料】
キウイフルーツ 1個
はちみつ 小さじ1
ヨーグルト 100g



- ① キウイフルーツをうすく切り、はちみつと合わせておく。
- ② 好みのヨーグルトに①のをせる。

- 果物は一般的に水溶性食物繊維が豊富ですが、特にキウイはその含有量がダントツです。
- はちみつにはグルコン酸という有機酸が含まれており、ビフィズス菌を増やす作用があります。

介護保険で「できること」「できないこと」

介護保険法で一般的にできることは、本人に直接関わることのみです。これはできるの？と思うことも多いのではないのでしょうか。今回は、もっと具体的に、介護保険法でできること、できないこと（介護保険法が適用されるかどうか）をご案内します。

正しく知ろう
訪問介護

その3

介護保険法では
何ができるの？

介護保険法で
できることは？

介護保険法上の範囲内で利用できる生活援助（家事支援）は、以下のものがあります。

- 掃除（居室内、ゴミ出し、片づけ等）
- 洗濯（乾燥、取り入れ、アイロンがけ含む）
- ベットのメイク
- 衣類の整理、被服の補修
- 調理、配下膳
- 買い物、薬の受取り
- 相談援助、情報提供
- その他右記に必要な一連の行為

できないことは
どんなこと？

直接本人の援助に該当しない行為はできません。具体的には、以下のものがあります。

- 本人以外の物の洗濯や調理、買い物、布団干し
- 本人が利用する場所以外の場所の掃除
- 自家用車の洗車・掃除
- 来客の対応（お茶、食事の手配等）など、日常生活の援助に該当しない行為
- 草むしり、花木の水やり
- ペットの散歩や世話など、日常に行われる家事の範囲を超える行為
- 家具・電気器具等の移動、修繕、模様替え、大掃除
- 室内外の家の修理、ペンキ塗り、植木の剪定等の園芸に関する事
- 正月、節句、彼岸などのために特別な手間をかけて行う調理
- 窓ガラス磨き、床のワックスかけなど

JA高齢者生活支援事業（**自費で依頼し作業してもらったことが出来る事業**）

これらの行為は介護保険給付対象外です。しかし、利用者の状況によって必要なサービスである場合は、

お問い合わせ

- いいで福祉センター 0241-21-1888
- あいづ福祉センター 0242-24-7575
- みなみ福祉センター 0241-63-1176
- みどり福祉センター 0242-79-1880

受付時間 月～金 8:30～17:00
(祝祭日を除く)



わからないことは私たちにご相談ください！

みんなの広場

コメナルド画伯が紹介

Twitter @Komenardo
Facebook JA会津よつば公式 Facebook



○3月末に引越してきたばかりですが、よつばを読んでいろいろな農産物が生産されていることを知りました。農家のみなさんこれからも頑張ってください。
(喜多方市 長谷川さん)

○若松、下郷、田島、南郷、只見、金山、三島、柳津をぐるっと一周ドライブしてきました。檜枝岐も行きました。おいしいキノコやトマト、野菜をたくさん買ってきましたよ。
(会津坂下町 石綿さん)

会津には、おいしいものがたくさんあります。まずぜひ！
(只見町 鈴木さん)

○会津のトマト、これだけの種類を地区により作っていることを初めて知りました。会津産を食べるよう努めたいと思います。
(只見町 鈴木さん)



文芸のひろば

JAよつばの肥料をまいて
もろこし枝豆茄子キュウリ
黒のスイカも上出来で
切れば真赤な甘い味
おれの苦労(黒)のたねもあり
よつばの肥料に感謝して
今年の豊作祈ります。
西会津町 斎藤 ノイ

鬼怒川の 同級会に 負けないで
歩行器ながら 元気している
柳津町 笠間 明弘

ひんやりした ひんやりとした
朝の空気 秋になったな
今日は晴だ
柳津町 菊地 義隆

雄国山を バックにのぞみ みほろせば
会津盆地は 黄金の波よ
喜多方市 菊地 よしみ

日々草 色あざやかに 咲き競う
八十路の今日も 活力もつう
下郷町 玉川 タケ

たどきなく 歩む夫の ゆく道に
花咲きみつる のうぜんかずら
会津坂下町 鈴木 トキ子

○地元に住ってチェリートマト部会の事をあまり知らなかった。特集を読んで知ることができてよかったです。
(喜多方市 春日部さん)

○毎年贈答用に南郷トマトを利用して、好評です。
(檜枝岐村 橘さん)

わしもトマト大好きです。トマトには種類がたくさんあるんですけど、皆さんに知ってもらって嬉しいです。
(会津美里町 酒井さん)

○会津丸ごとPRの記事を読んで、合併のメリットの1つかなと思います。
(会津若松市 板橋さん)

○痛風情報、認知度があがれば嬉しいですね。
(会津若松市 五十嵐さん)

○ベコ年なので柳津町の虚空蔵さまに年一回は必ず参拝しております。赤ベコの由来は柳津町が発祥の地ということは知りませんでした。増々ベコをかわいがりたいです。
(会津若松市 五十嵐さん)

○帰省時、手に取りました。赤ベコは会津若松かと思っていました。今年夏頃、銀座三越で会津フェアをやっていた懐かし立ち寄りしました。関東の方でもどんどんPRして頑張ってください。応援しています。
(神奈川県 雪下さん)

会津の農産物や素敵なところをもっともっとたくさんの人に知ってもらいたいので、まずぜひ！
(只見町 鈴木さん)

陽もささず 夏はどこかへ かくれんぼ
柳津町 菊地 孝子

夏の雲 一刀で切る 新幹線
会津若松市 佐藤 恵美子

運動会 グランド爆ける テントの輪
柳津町 斎藤 泰花

低温に ゆれる稲穂も 涙ぐむ
喜多方市 遠藤 幸一

てのひらに 大き幸せ 稲みのる
会津若松市 白川 玲子

豊作を 願う太鼓や 秋祭り
会津美里町 佐藤 禮子

お地ぞうの そばに咲きたる 曼珠沙華
会津坂下町 五十嵐 幸子

歳を得て 又も苦労の カタカナ語
喜多方市 岩下 スミ子

髪カット 口紅紅くし 敬老会
喜多方市 鶴川 俊子

先がない 溜めずに使えと 金談義
喜多方市 高橋 禮香

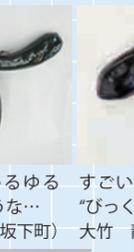
夢を追い 歳に追われて 八十路越ゆ
喜多方市 樋口 和男

笑顔での トップセールス 皆はつびい
磐梯町 白井 勝敏

定年の 日はネクタイも 苦笑い
湯川村 小林 輝子



すごいナスがとれました。“びっくり”
大竹 静子 (会津坂下町)



この形…似ているゆるキャラがいたような…
佐藤 春期 (会津坂下町)



ナスの3兄弟がとれました！
田崎 幸子 (会津坂下町)



『人』という字のなすが来ました。
宮澤 勝衛 (喜多方市)



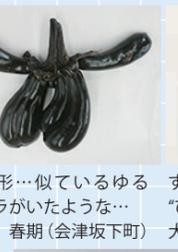
あやしいな人参！
吉田 玲子 (会津坂下町)



ハートのような形のポチャができました。
佐藤 オチウ (下郷町)

おもしろ野菜

今月は たくさん おもしろナスが届きましたぞ！



一本なのに二股に。何に見えるかな？
吉武 洋子 (会津坂下町)



人みたいなんじん
山浦 せつ江 (会津美里町)



仲良しきゅうり見つけた！
永山 恒子 (会津坂下町)



ピーマンの双子ちゃん
角田 智子 (柳津町)



ナスの三つ子ちゃん
佐藤 哲雄 (柳津町)



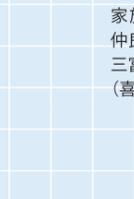
家族が増えて、尚一層仲良く寄り添いました。
三富 リン (喜多方市)



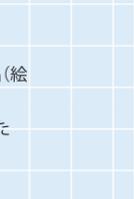
ペットボトルサイズの特大ナス！
匿名希望さん (南会津町)



天狗のような鼻のナスを発見！
星 希 (下郷町)



まるで巾着？！超特大ナス
星 ツネ子 (南会津町)



長年やって初めて採れました。みなさん何に見えますか？
辰野 忠一 (喜多方市)

今月の写真



『蔵王のお釜』
撮影：渡部



(南会津町 五十嵐 サツキ)



(南会津町 馬場 忠子)



(会津坂下町 遠藤 幸子)

みんなの広場 お便り大募集

このコーナーではみなさんの声をお待ちしていますぞ！
写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ！

【宛先・お問い合わせ】
総合企画部 組織広報課 TEL0242-37-2450
メール：info@aizuyotuba.jp
〒965-0025 会津若松市扇町 35-1
JA 会津よつば みんなの広場係



注意事項
○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。
○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。
○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品(絵手紙・写真など)の著作権はJAに属します。
○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。
締切 平成 29年 10月 30日 (必着)
※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「よつば」9月号
クロスワードパズル答え
アキマツリ



チャレンジクロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉はなんでしょう。

1	6	9			17	20
2				14		
		10	12			
3	7				18	21
	8	11		15		
4				16	19	
5			13			

タテのカギ
 きのこの軸の一番下の部分
 数え年70歳の祝い
 会津美里町の清龍寺には
 「文殊院——桜」がそび
 えます
 雄ライオンの顔の周りに
 生えます
 東の空が白んできます
 「こそやける」を標準語
 で言うと「——が立つ」
 自宅へと帰る道のこと
 たいたりもんだりして
 ほぐすことも
 ソチパリンピックで金
 ——、猪苗代出身の鈴木
 猛史選手
 美術館の中を——に従っ
 て進んだ
 戊辰戦争で会津と戦った
 「薩長土肥」「土」は——藩
 稲刈りの時期なので、鎌
 の——はしっかりと取っ
 ておきましょう
 あることに熟練した人の
 こと

ヨコのカギ
 樹齢800年を誇る南会津町
 伊南の大——
 分け合うこと。ルーム
 2
 「喜多方」の地名は会津
 藩領の——に位置した事
 が由来
 ——な柔道家「空四郎」
 のモデル、西郷四郎は会
 津出身
 会津地鶏の卵は——が大
 さく、味が濃いのが特徴
 ——に簡単な問題を解いた
 鶴ヶ城の本丸跡には戦後
 まもない頃、——場があ
 りました
 南会津町のJA直売所
 「南会津——物産館」
 運命の赤い糸が結ばれて
 いるかも
 後醍醐天皇は鎌倉幕府の
 ——をもくろみました
 海外旅行で睡眠不足にな
 る一因
 漢数字の大字だと、1は
 「一」、3は「参」、——
 は「三」

○宛 先：〒965-0025 会津若松市扇町35-1
 JA会津よつば クイズ係 行
 メール：info@aizuyotuba.jp

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、
 年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。
 ※個人情報保護法に基づき、景品発送準備以外の目的には使用しません。

締切 平成29年11月10日(金)消印有効
 ※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

☆今月のプレゼント☆ パズルの正解者の中から抽選で20名様に
 ヘチマ化粧水をプレゼント!

理事会だより 第9回理事会 9月29日開催

- 議 事
- 議案第1号 平成29年度上期決算及び下期対策について
 - 議案第2号 「育児・介護休業等に関する規程」の一部改正について
 - 議案第3号 伊南支店建設委員会の設置について(追加議案)
- 報告事項
- 報告事項1 支店・地区運営委員会の意見・要望について
 - 報告事項2 経済事業内部統制整備にかかる取り組み状況と今後の取り組み内容について
 - 報告事項3 平成29年度旅行事業全体企画集客状況及び上期旅行事業取扱実績について
 - 報告事項4 日本農業新聞掲載状況について
 - 報告事項5 組合員の異動について
 - 報告事項6 職員異動について
 - 報告事項7 平成29年度第2四半期におけるコンプライアンスプログラムの実践状況について
 - 報告事項8 平成29年度第2四半期におけるコンプライアンス態勢の強化に向けた取り組み状況について
 - 報告事項9 平成29年度第2四半期における利用者保護等の監理運営状況について
 - 報告事項10 平成29年度第2四半期における反社会的勢力等の監理運営状況について
 - 報告事項11 平成29年度第2四半期における利益相反取引の検証結果について
 - 報告事項12 平成29年度第2四半期における金融円滑化の対応状況について
 - 報告事項13 平成29年度第2四半期におけるコンプライアンスに関する問題(相談)事項の報告について
 - 報告事項14 平成29年度第2四半期における事務リスク管理規程に基づく報告について
 - 報告事項15 平成29年度C C S定期確認における一次認定結果について
 - 報告事項16 8月分自主検査の結果について
 - 報告事項17 全員参加による自主検査について
 - 報告事項18 平成29年度ナットクキャンペーン実績について
 - 報告事項19 平成29年度8月末余剰金運用状況報告並びに平成29年度第3四半期余剰金運用計画額及び運用方針について
 - 報告事項20 大口貸出先経営状況について
 - 報告事項21 平成29年度8月末延滞貸付金回収状況について
 - 報告事項22 共済推進実績状況について
 - 報告事項23 平成29年度上期担い手担当活動実績について
 - 報告事項24 原発事故に伴う農畜産物損害賠償請求状況について
 - 報告事項25 内部監査の結果について
 - 報告事項26 子会社第2四半期仮決算結果について
 - 報告事項27 固定資産関係報告について(追加報告事項)

JAまつりのお知らせ

みなみ地区	下郷	11月3日	下郷支店 農業祭	下郷選果場	坂下	11月3日	午前9時～	坂下本店裏駐留車場
	田島	11月3日	田島支店収穫祭 午前9時～午後3時	町の駅南会津ふるさと物産館駐留車場	柳津	11月3日	午前9時～	柳津町役場あいふれあい館駐留車場
いづみ地区	喜多方市	11月11日・12日	ふれあいきたかた農業まつり	押切川公園 体育館・駐車場	三島			
	北塩原支店	11月12日	北塩原支店農業まつり(予定)	北塩原村 構改善センター	金山	11月5日	午前10時～	昭和三村公民館 昭和三村公民館合
あづま地区	河東支店	11月12日	河東地区文化祭 午前9時～午後3時	河東公民館 河東支店駐留車場前	湯川	11月5日	午前9時30分～	湯川支店

編集後記

▼今年もやりました、カントリー当番。初めて当番にあたった日は、知らないことばかりで楽しかったことを今でも覚えています。次の日の筋肉痛は予言かと思えば疲れも吹き飛ばすね。(佐藤)

▼秋ノ皆さんは何の秋ですか？私は食欲かな。(笑)実はコメナルドベーカーリーのパンとかふえのデザート、全制覇するのが夢です。でも全制覇ってなかなか難しい…。ベーカーリー、タコスパンとか高菜パンとか出たんですよ。皆さん食べてみましたか？(平野)